

「アトピー手記」 角田 航規 14歳

2014年10月31日

「アトピー手記 松本先生との出会い」

航規は、生後間もなく突発発疹が顔や膝の裏、肘に痒みや湿疹があり、何も分からない私は皮膚科へ行きワセリンやステロイドを練り合わせて作られた薬をもらいよく塗っていました。当時は塗ると少し良くなりまた数日すると悪化の繰り返しでした。アトピーが治る有名な温泉があると聞けば温泉の湯を取り寄せて自宅で温泉治療をしたり、またすぐにアトピーが治る皮膚科があれば親子で飛んで行きました。このようなことを三年間繰り返していましたが、症状は一時良くなりましたが次第に酷くなる一方でした。毎晩夜泣きで親子でフラフラでした。もうどうしたらいいのか悩み、考えている時にたまたま漢方の松本医院をホームページで知りました。私はなぜか松本先生のステロイドを使わずに必ず治るという内容の論文を読んでいるうちに、松本先生に会いたくなりました。遠距離で見ず知らずの病院ということもあり不安でしたが、それより気持ちが早く連れて行きたい一心で迷いもなく、親子で新幹線に飛び乗りました。待合室で患者さんたちの手記を読み看護師さんの親切な説明を受けながら待ちました。初めて松本先生にお会いした時は感動的でした。話し方もとても力強くとても説得力があり自信に満ち溢れていました。絶対に治してあげるから心配ないと、どんどん搔いてもいいと、おっしゃっていただき力強い握手をしていただき心が救われ、今までの気持ちがスッと、流れていきました。今まで医者からは、一度もそのような言葉はなかったからです。松本先生を信じてみようと思えました。

漢方入浴剤、数日後にリバウンドもあり消毒が痛くて号泣する息子、痒くて夜も眠れない日々が続きました。家族みんなで励ましあい覚悟を決めて必死でした。少しずつ症状も変化していくのも楽しみでした。困ったときは松本先生によく電話をしていました。ステロイドを三年間塗っていたので、時間もかかりました。必ず治ると信じられる毎日が幸せでした。本当に松本先生のようなお医者様がいらっしゃるという事を、多くの患者さんに知ってもらいたいと思います。今は14歳になりすっかり症状はなくなりましたが、航規本人はまだあらゆる科学物質と戦っています。

松本先生、スタッフの皆さんありがとうございました。まだ娘の華菜もよろしく願いいたします。

松本医院松本先生殿

手記が遅くなり申し訳ございません。先生の論文をもう一度読み返しました。なぜアトピーになるのか、と聞かれ科学物質が原因であると言う言葉がすぐいでてこなく私も反省するばかりです。これからも知識を深めて勉強していきたいと思えます